

# 文京区補助金等チェックシート

所属

区民部区民課

## 1 補助金の名称等

2年度調査

補助金の名称	緊急事態宣言に伴う宿泊料金収入の損失に対する補助金							
根拠規定等	緊急事態宣言に伴う宿泊料金収入の損失に対する補助金に関する協定書							
創設年月	令和	3	年	3	月	経過年数 〔自動計算〕	終了予定年月	2021/3/31
直近の見直し年月			年		月	経過年数 〔自動計算〕		
見直しの内容								
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号		
	3 区民費	1 区民行政費	1 区民行政総務費	14 山村体験宿泊施設事業経費	1 宿泊施設利用補助			
補助金の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給							

## 2 補助金の概要

補助目的	緊急事態宣言に伴うやまびこ荘の宿泊者数の減少により、やまびこ荘の旅館・ホテル営業に係る損失に対する補助を実施し、安定した施設運営の支援を目的とする。					
補助事業等の内容	緊急事態宣言に伴う、やまびこ荘の宿泊者数の減少による、宿泊料損失に対して補助を行う					
補助対象経費の内容	緊急事態宣言中に、やまびこ荘において行う旅館・ホテル営業に係る損失のうち、宿泊料金に係る部分					
補助事業者等	<input type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO(特定非営利活動団体) <input type="checkbox"/> 事業者 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	〔特定の相手方に補助している場合は具体的に記入〕 湯之谷薬師スキー場管理組合					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率〔補助率〕 <input type="checkbox"/> 定額〔補助額〕					
	<input type="checkbox"/> 補助単価〔補助単価 単位〕 <input checked="" type="checkbox"/> その他					
	〔その他の場合は具体的に記入〕 協定書第4条第1号の規定により算出した額から、第2号、第3号を減じた額。 〔定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入〕					
公募の状況						
実績報告書時における 使途の確認方法	<input type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input checked="" type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input type="checkbox"/> その他〔 〕					
補助・単独の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 区単独	負担割合	区	国	都	補助対象者
	<input type="checkbox"/> 補助(区上乘せ無し) <input type="checkbox"/> 補助(区上乘せ有り)	上乘せの内容・理由				

3 補助金の交付の適否に関する基準 [○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当]

項目	内 容	判定	判定の理由
必要性 (公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	利用者の半数程度は区民利用であるとともにアンケート等でも好意的な反応が多い施設であり、施設運営の安定は区民ニーズに適合している。
	基本構想、実施計画、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	総合戦略の計画事業における山村体験交流事業に不可欠な施設であり、区の政策に適合している。
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	区民が優先的かつ安価に利用できる施設であり、安定した施設運営のために区が補助すべき事業である。
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	緊急事態宣言により、組合の売上に大きな影響が出ているため、経営安定化のため損失に対する補助は急務である。
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	-	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	-	
効率性 (有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	緊急事態宣言下において、外出自粛等の要請がなされている以上、利用客の増加は見込めないため、収入面での支援が必要である。
	補助金の交付による効果が認められるか	○	宿泊料収入の補填により、安定した運営が可能となる。
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	緊急事態宣言による、売上の減少に対する補助により、収支状況の改善が見込める。
	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	やまびこ荘の安定運営は、区民が継続的な、山村体験事業の参加につながる。
適正性 (適格性) (妥当性) ※個人等の補助金については不要	法令等に抵触していないか	○	地方自治法その他諸規定には抵触していない。
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	○	やまびこ荘において、宿泊は主たる事業であり、宿泊収入は施設運営の根幹である。
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	○	事業者からの報告に不適切な点は見当たらない。

4 交付実績

(件、千円)

項目	2年度(予算)			
交付(見込み)件数	1			
決算(予算)額	2,954			
国庫支出金				
都支出金				
その他				
一般財源	2,954			
元年度補助事業等の状況 (交付団体名、成果等)				

5 課題及び今後の方向性

今後も施設の安定した運営のため、新型コロナウイルス感染症の影響を見極めていく必要がある。